

令和3年度

大郷町成人検診一覧表

あなたの健康はあなたにしか守れない
受けよう検診！守ろう健康！

検診名 (申込書の順に合わせて掲載しています)	対象となる方 (令和4年3月末現在の年齢)	保険種類別 自己負担額				無料となる年齢 (令和4年3月末現在)	期間 ※変更になる場合があります	
		町国保	社会保険	後期高齢	生活保護			
子宮がん検診 子宮頸部細胞診、超音波（エコー）検査 ※病院で受けられる「個別検診」もあります（下部をご覧ください）	女性 20歳以上	無料	2,000円	無料	無料	20・25・30・ 35・40・70歳以上	4月16日～17日	
骨粗しょう症検診 かかと骨の骨量を測定する検査	女性 40・45・50・ 55・60・65・70歳	500円	500円	—	500円	—	4月16日～17日	
胃がん検診 バリウムを飲み、レントゲン撮影をする検査	35歳以上	無料	1,500円	無料	無料	70歳以上	5月6日～13日	
肺がんCT検診 胸のCT撮影をする検査	55・60・ 65・70・75歳	4,000円	4,000円	4,000円	4,000円	—	4月27日～28日	
乳がん検診	女性 超音波 超音波（エコー）による検査	30～39歳	無料	2,000円	—	無料	30歳	5月27日～29日
	マンモグラフィ2方向 乳房をはさみ2方向で撮影する検査	40～64歳 (41歳以上は前年度未受診者が対象)	無料	2,500円	—	無料	40・50・60歳	
	マンモグラフィ1方向 乳房をはさみ1方向で撮影する検査	65歳以上 (前年度未受診者が対象)	無料	1,500円	無料	無料	70歳以上	
若世代健診 身体・血圧測定、血液検査、尿検査など	30～39歳	無料	3,000円	—	無料	—	6月24日～26日 7月20日～21日	
特定健診 身体・血圧測定、血液検査、尿検査など ※病院で受けられる「個別検診」もあります（下部をご覧ください）	40～74歳 (大郷町国民健康保険加入者)	無料	—	—	無料	—	6月24日～26日 7月20日～21日	
後期高齢者健診 身体・血圧測定、血液検査、尿検査など ※病院で受けられる「個別検診」もあります（下部をご覧ください）	75歳以上 (宮城県後期高齢者 医療保険加入者)	—	—	無料	無料	—	6月24日～26日 7月20日～21日	
結核・肺がん検診 胸のレントゲン撮影をする検査	40歳以上	無料	無料	無料	無料	—	6月24日～26日 7月20日～21日	
大腸がん検診 便を2日分採り、血液の有無を調べる検査	40歳以上	無料	500円	無料	無料	70歳以上	5月6日～13日	
前立腺がん検診 血液検査で腫瘍マーカーを調べる検査	男性 50歳以上	500円	1,000円	1,000円	1,000円	—	6月24日～26日 7月20日～21日	
腹部超音波検診 超音波（エコー）による検査	40歳以上	1,000円	2,000円	2,000円	2,000円	—	1月7日～28日	

★ 注意事項

- 検診会場：保健センターで実施予定です。
- 65～69歳で「心身障害者医療費受給者証」をお持ちの方：自己負担額が無料となる場合がありますのでご相談ください。

★ 昨年度からの変更点

- 検診の組み合わせを変更しております。日程をよくご確認ください。
- 感染症等の対策を講じた体制で実施いたします。感染症の動向により日程等に変更が生じる場合があります。

**** 個別検診 (医療機関での受検) について ****

「子宮がん検診」「特定健診」「後期高齢者健診」は、集団検診のほかに医療機関で受検できる**個別検診**を設けています。

個別検診をご希望の方も、検診申込をお願いいたします(申込書の該当箇所に「1」を記入してください)。

子宮がん検診

＼身近な場所で受けられる検診です／

集団検診

★実施期間

4月16日～4月17日

★会場

保健センター

受診票をよくお読みのうえ、集団検診会場で受検してください。

＼日程を自分で決められる検診です／

個別検診

★実施期間

6月1日～7月31日

★会場

指定医療機関 (受診票に記載)

集団検診を受検せず、6/1～7/31の間に指定医療機関で受検してください。

特定健診・後期高齢者健診

＼身近な場所で受けられる検診です／

集団検診

★実施期間

6月24日～6月26日

7月20日～7月21日

★会場

保健センター

受診票をよくお読みのうえ、集団検診会場で受診してください。

＼日程を自分で決められる検診です／

個別検診

★実施期間

8月20日～9月30日

★会場

指定医療機関 (ご案内に記載)

集団検診を受診せず、8月中旬に送付されるご案内をご確認ください。

**** 「特別無料」の対象者について ****

「子宮がん検診」「乳がん検診」は、年齢による該当者を「特別無料」としています。令和3年度は、下記の方が対象となりますので、この機会にぜひ受検しましょう。

子宮がん検診

年齢	生年月日
20歳	平成13年4月1日～平成14年3月31日生
25歳	平成8年4月1日～平成9年3月31日生
30歳	平成3年4月1日～平成4年3月31日生
35歳	昭和61年4月1日～昭和62年3月31日生
40歳	昭和56年4月1日～昭和57年3月31日生

※医師の指示により、「体部がん検診」を実施する場合には、料金がかかりますのでご了承ください。

乳がん検診

年齢	生年月日
30歳	平成3年4月1日～平成4年3月31日生
40歳	昭和56年4月1日～昭和57年3月31日生
50歳	昭和46年4月1日～昭和47年3月31日生
60歳	昭和36年4月1日～昭和37年3月31日生



**** その他の検診について ****

特定健診やがん検診等のほかに「肝炎ウイルス検診」「脳健診」「歯周病健診」を実施します。様々な検診によって身体を見直す機会にしましょう。

肝炎ウイルス検診

対象者 40歳以上で過去に受検歴のない方

実施期間 令和3年6月24日(木)～6月26日(土)、7月20日(火)～7月21日(水)

検診料金 無料

※同封の申込書での申込みは不要です。

令和2年度に40歳となる方には、個別にご案内いたします。

41歳以上でご希望の方は、特定健診・後期高齢者健診会場にてお申し出ください。

脳健診 (助成事業)

対象者 40歳以上の方

実施期間 令和3年4月19日(月)～3月11日(金)

健診機関 頭部MRI検査を実施する医療機関・健診機関

助成金額 健診料金の1/2を助成(助成上限額:10,000円)

※受診後に申請が必要です。

領収書・通帳・印鑑をご持参のうえ、保健福祉課へ申請を行ってください。



歯周病検診

対象者 40・50・60・70歳の方

実施期間 令和3年9月1日(水)～11月30日(火)

検診機関 町指定の歯科医療機関(黒川郡・富谷市)

検診料金 1,000円(検診機関にて支払い)

※令和3年度に対象となる方には、個別にご案内いたします。



問

大郷町役場保健福祉課
☎ 022-359-5507

大郷町からの重要なお知らせ

男性の方へ

40代



40代男性死亡原因1位が、**がん**になりました。

がんは高齢者だけの病気ではありません。40代はがんが増え始めるため、検診によって早期発見することが大切です。

40代男性の死亡者数ワースト5 (2018年)^{#3}

- 1位 **がん** 7,215人
- 2位 **自殺** 3,396人
- 3位 心疾患 2,630人
- 4位 脳血管疾患 2,030人
- 5位 不慮の事故 1,212人

あなたに必ず受診して欲しい、3つのがん検診(なりやすいがん順)^{#4}

- 1 **大腸がん**
- 2 **胃がん**
- 3 **肺がん**

50代



50代はそろそろ“がん年齢”。でも、定期的な検診受診で、**自覚症状**が出る前にはがんは**早期に発見**できます。

大腸がん・胃がん・肺がんは、早期発見によって80%以上が治癒します^{#5}。

発見時期による5年生存率(大腸がんの場合)^{#5}



あなたに必ず受診して欲しい、3つのがん検診(なりやすいがん順)^{#4}

- 1 **大腸がん**
- 2 **胃がん**
- 3 **肺がん**

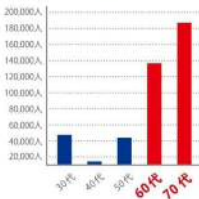
60歳以上



60歳を過ぎると、がんになる人は**激増**。毎年、**約15万人の60代男性が**、がんになっています^{#4}。

早期のうちには自覚症状がないため、検診を受けないと見つけれません。だからこそ、検診による早期発見が大切。

年代別がんになる人の数(男性)^{#4}



あなたに必ず受診して欲しい、3つのがん検診(なりやすいがん順)^{#4}

- 1 **胃がん**
- 2 **大腸がん**
- 3 **肺がん**

タバコを吸う方へ



たばこを吸う人は吸わない人に比べて、男性でおよそ**4.4倍**(女性の場合は約2.8倍)、肺がんになりやすいことがわかっています^{#6}。

自身の身を守るため、喫煙している人は必ず肺がん検診を受診しましょう。

#3 出典：人口動態統計(2018年)

#4 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(全国がん登録、2018年)

#5 ここでいう「治癒(=治療)」とは、診断時から5年相対生存率です。相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。出典：全がん登録登録数における5年生存率(2009~2011診断例)

#6 Wakai K et al. Jpn J Clin Oncol 2006;36:309-324

#7 国立がん研究センター発達の転プロジェクトによる統計値

女性の方へ

20代
~
30代



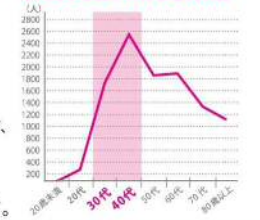
20歳を過ぎたら**2年に一度**、必ず**子宮頸がん検診**を受診してください。

「まだがん検診は関係ない」そう思っていませんか？

子宮頸がんは、20代後半以降から増えるがんです。ただ、早期のうちに治療すれば、90%以上が治癒し、妊娠・出産にも大きな影響はありません^{#4}。でも、早期の段階では自覚症状がないため、検診を受けないと見つけれません。

子宮頸がん検診は、あなたの**命と子宮**を守るための検診です。

年代別子宮頸がんになる人の数^{#4}



40代



40代女性の約**2人に1人**が、**乳がん検診**を受診しています。でも、乳がんの他にも気をつけなければいけない**がん**があるのをご存知ですか？

子宮頸がん・大腸がん・胃がん・肺がんといった、乳がん以外のがんにも、毎年約8千人の40代の女性がなっています^{#4}。



あなたに必ず受診して欲しい、5つのがん検診(なりやすいがん順)^{#4}

- 1 **乳がん**
- 2 **大腸がん**
- 3 **子宮頸がん**
- 4 **胃がん**
- 5 **肺がん**

50代



50代は、女性の身体が大きく変わる年代。**がん**で**死亡する人の数**も大きく**増加**します。

乳がん・大腸がん・胃がん・肺がん・子宮頸がんといったがんは、早期発見で80%以上が治癒します^{#5}。しかし、早期のうちには自覚症状がないため、検診を受けないと見つけれません。

左記の5つのがんによる50代女性死亡者数^{#3}



あなたに必ず受診して欲しい、5つのがん検診(なりやすいがん順)^{#4}

- 1 **乳がん**
- 2 **大腸がん**
- 3 **胃がん**
- 4 **肺がん**
- 5 **子宮頸がん**

60歳以上



がんになったら治らない、そう思っていませんか？**がん検診**を対象者がみな正しく受けたら、毎年日本全国で約**6万7千人の命**が救われます^{#7}。

女性になりやすい5つのがんは、検診による早期発見で80%以上が治癒します^{#5}。

発見時期による5年生存率(大腸がんの場合)^{#5}



あなたに必ず受診して欲しい、5つのがん検診(なりやすいがん順)^{#4}

- 1 **大腸がん**
- 2 **乳がん**
- 3 **肺がん**
- 4 **胃がん**
- 5 **子宮頸がん**

検診料金の補助について

ご存じでしたか？
町で実施する検診を受けると、

検診料金の補助が出ていることを。

例えば、基本健診（若世代健診・特定健診・後期高齢者健診）は、
精度の高いしっかりとした健診ですが、

その分、高価な健診です。（約10,000円）

町が主催する基本健診は、

**約10,000円の補助が受けられますので、
自己負担額 0 円で受診していただけます。**

社会保険に加入している方は除きます。
社会保険に加入し、若世代健診受診する方は約7,000円の補助を受けられます。
後期高齢者健診において、オプションを希望される場合は、別途料金が発生します。

町では、町民のみなさまに検診を
受けていただけるよう、サポートいたします。

ぜひ、補助を活用して検診を受けてください。

町で実施する検診では、精度の高い検診をお得に受けることができます。

がん検診にも、検診料金の補助が出ます

検診名	保険の種類	検査費用	自己負担額	補助額 (町負担額)
子宮がん検診	町国保	約7,200円	0円	約7,200円
	社会保険	約7,200円	2,000円	約5,200円
骨粗しょう症検診		約2,300円	500円	約1,800円
胃がん検診	町国保	約5,400円	0円	約5,400円
	社会保険	約5,400円	1,500円	約3,900円
肺がんCT検診		約8,700円	4,000円	約4,700円
乳がん検診 (30~39歳)	町国保	約6,200円	0円	約6,200円
	社会保険	約6,200円	2,000円	約4,200円
乳がん検診 (40~64歳)	町国保	約8,300円	0円	約8,300円
	社会保険	約8,300円	2,500円	約5,800円
乳がん検診 (65歳以上)	町国保	約4,900円	0円	約4,900円
	社会保険	約4,900円	1,500円	約3,400円
結核・肺がん検診		約2,400円	0円	約2,400円
大腸がん検診	町国保	約1,600円	0円	約1,600円
	社会保険	約1,600円	500円	約1,100円
前立腺がん検診	町国保	約1,700円	500円	約1,200円
	社会保険	約1,700円	1,000円	約700円
腹部超音波検診	町国保	約4,000円	1,000円	約3,000円
	社会保険	約4,000円	2,000円	約2,000円

※ このページは、検診の受診率向上のためのご案内です。ここでいう「補助」とは、個人負担金を一部免除することをいいます。